







平成30年12月15日 発行 第93号 (毎月15日発行)

http://www.library.pref.kagoshima.jp

Tel: 099-224-9511

鹿児島県立図書館の"今(ナウ)"をお知らせし,図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

第2回貴重資料紹介展「西郷に魅せられた人々

西郷に魅せられた人々」〜錦絵で西南戦争を歩く〜

1 趣旨

明治維新150周年を迎え、本館所蔵の貴重資料の中から、「幕末・明治維新」に関する資料を展示します。

2 期間(日程)

平成30年12月18日(火)午後から平成31年2月28日(木)まで

午前9時から午後9時まで(ただし、日・祝日は午前9時から午後5時まで)※開催初日は正午からの展示

3 会場

県立図書館1階正面玄関ロビー

4 展示内容

当館の貴重資料である「西南戦争錦絵」を展示します。西南戦争錦絵は、当時の新聞記事を題材にした浮世絵版画で、絵の説明を加えており、「新聞錦絵」と呼ばれています。当館は、西南戦争錦絵を約130点所蔵しており、その中から18点を展示します。

問合せ先 県立図書館資料課 TEL 099-224-9515 FAX 099-224-5824



図書館で探そう,調べよう!

皆さんは、鹿児島県の「県花」は何か御存じですか?そう、「ミヤマキリシマ」です。でも、「なぜミヤマキリシマか」ということまで知っている方は少ないのではないでしょうか。ミヤマキリシマが県花に制定された経緯について調べると、次のようなことが分かりました。

『ふるさとガイド』 (鹿児島県広報協会/企画・編集 1987年) によると、「昭和29年にNHKが都道府県とタイアップして、全国的に「郷土の花」をつのって選ばれたものである」と記述があります。

『少年少女日本植物記2 郷土の花』(植物友の会/編 1973年)には、さらに詳しい説明が載っていました。「これは昭和29年の春、(中略)郷土愛を高めるという目的をもって、N・H・K、植物友の会、全日本観光連盟、日本交通公社の四団体が共同主催となって、文部省、農林省など関係各省、有力団体の協力を得て、全国都道府県を単位として、(中略)地方選定委員会でえらんだ花を中央委員会で検討整理して最後の決定をみたものです。」とあります。また、選定基準や選定方法についても説明がありますので、興味のある方はぜひ御一読ください。

《一般書》12月7日(金)



児童書》12月23日(日)

- 〇『全国2954峠を歩く』 中川健一/著 内外出版社
- 〇『定年後の断捨離』 やましたひでこ/著 大和書房
- ○『鬼才月岡芳年の世界』 加藤陽介/著 平凡社
- 〇『文学はおいしい。』 小山鉄郎/著 作品社
- ○『人生の疲れについて』 曽野綾子/著 扶桑社
- ○『どうぶつどんどん』 たしろちさと/文・絵 大日本図書
- ○『3人の王子』 バーリー・ドハティ/著 かわこうせい/ 絵 バベルプレス
- ○『ほろっと泣けるいきもの図鑑』 今泉忠明/監修 学研 プラス
- ○『ぼくらの一歩』 いとうみく/作 アリス館
- ○『居場所がほしい』 浅見直輝/著 岩波書店

催し物の御案内

〇 一般閲覧室ミニ展示

10月19日 (金)~12月16日(日)

「ふるさと文学交流」展

ふるさと知事ネットワークに参加する各県の代表的 作家たちのパネルの紹介と関連する図書の展示

〇 児童文化室ミニ展示

12月7日(金)~1月22日(火)

「和の心を育てよう」

伝統工芸や日本の文化に関する本の紹介

問合せ先:奉仕課調査相談係 Tm 099-224-9513

○ 貴重資料紹介展 明治維新150周年 Ⅱ

12月18日(火)~2月28日(木)

「西郷に魅せられた人々」~錦絵で西南戦争を歩く~

問合せ先:資料課 15099-224-9515

図書館職員のつぶや

先日, 利用者の方から「ある雑誌の先月号はあ りますか。」と尋ねられたことがありました。そ の雑誌は、定期購読のみの取扱いで、1つの号だ け購入することができない雑誌でした。御案内し たところ, 今度ゆっくり読みに来ますと大変喜ん でいらっしゃる姿がとても印象的でした。

現在, 県立図書館で所蔵している雑誌は, 当館 で購入しているもののほかに、雑誌スポンサー制 度により民間事業者から提供していただいている 雑誌が35誌、そして各団体等から寄贈していただ いているものが約850誌あります。これほど多種多 様な雑誌が読めるのも雑誌スポンサーになってく ださっている民間事業者や寄贈してくださる方々 の支えによるものです。この場をお借りして、感 謝の気持ちを表したいと思います。本当にありが とうございます。

県立図書館に届いた

今回の宝本は、柏原晃夫/作・絵の『みかんオレンジ』(学研)です。

初めての子どもに、どんな本を読んであげたらいいか迷い、本屋さんでお 薦めの本として紹介されていたこの本を手に取りました。購入し、早速読ん であげると、とてもいい反応。すぐに気に入り、何十回、何百回読んだか分かりません。読んでもらう側だった息子が、妹が産まれると読んであげる側 に。字が読めない時は、絵を見ながらお話を作り、読めるようになった初め の頃は、たどたどしい日本語で一生懸命読んであげていました。今では、す らすらと二人の妹に読んであげている姿を見て、嬉しく思っています。ボロ ボロになったこの本が, 我が家の宝本です。







『てぶくろ』(Iウゲーニ・M・ラチョフ/え うちだりさこ/ やく) からのクイズです。

おじいさんが森におとしていったてぶくろ。さい しょにネズミがやってきて、炎から炎へとどうぶつ たちが7匹あつまってきます。5番首にきたのはだ れだった?

- ① ぴょんぴょんがえる ② くいしんぼねずみ
- ③はいいろおおかみ

ヒント かりがとくいなどうぶつだよ

た じが なま りょうしゃ ばんごう か じどうぶんか <u>答え</u>, <u>自分の名前</u>, <u>利用者カード番号</u>を書いて, 児童文化 室にある箱に、1月14日(月)までに入れてください。 正解者のなかから加選で20人にしおりなどのプレゼント を差し上げます。

前回の答えは「②かさ」でした。たくさんの御応募ありが とうございました。

図書館カレンダ

	日	月	火	水	木	金	±
12 月							15◆
	16	1 7	1 8	19★	20	21>	2 2
	23	24	2 5	26★	2 7	28	2 9
1 月	12/30	12/31	1	<u>2</u>	3	<u>4</u>	5
	<u>6</u>	7	8	9★	10	$\langle \frac{1}{1} \rangle$	1 2
	13	14	1 5	16★	1 7	1 8	19♦

○ 開館時間 火曜日~土曜日:9時~21時 ※ 児童文化室は19時まで

日曜日·祝日等 (<u>白抜</u>) : 9 時~17時

- は,休館日。
- △ は、学習室と一般閲覧室の新聞・雑誌コーナーのみ開室(9時~17時)
- ★ は、おはなしのじかん (毎週水曜日 15時30分~16時)。
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時~)。
- 🔷 は,一般閲覧室新着図書の日(12月21日,1月11日【予定】)。
- └──」は、児童文化室新着図書の日(12月23日)。